

定期監査結果報告書

平成30年12月27日

1. 監査の種類

定期監査（財務事務監査及び行政監査）

2. 監査の対象

平成30年度上半期の財務及び行政に関する事務の執行

3. 監査の方法

平成30年度9月末日における財務に関する事務及び経営に係る事業の管理が法令、条例、規則等に準拠して適正に執行されているかについて、事前に関係各課等から資料の提出を求め、関係帳簿及び関係書類等进行检查し、監査当日は関係職員から説明を受け監査を実施した。

4. 監査対象課及び監査期日等

部署名等	実施年月日	監査場所
上下水道課	平成30年11月5日	監査委員事務局
総合政策課	平成30年11月5日	監査委員事務局
商工観光スポーツランド推進課	平成30年11月5日	監査委員事務局
医療介護課	平成30年11月6日	監査委員事務局
都市建設課	平成30年11月6日	監査委員事務局
市民生活課	平成30年11月6日	監査委員事務局
学校政策課	平成30年11月7日	監査委員事務局
農業委員会 農業振興課	平成30年11月7日	監査委員事務局

部 署 名 等	実 施 年 月 日	監 査 場 所
議 会 事 務 局	平成 30 年 11 月 7 日	監査委員事務局
財 務 課	平成 30 年 11 月 7 日	監査委員事務局
市 民 病 院	平成 30 年 11 月 12 日	監査委員事務局
東九州道・中心 市街地対策課	平成 30 年 11 月 12 日	監査委員事務局
消 防 本 部	平成 30 年 11 月 12 日	監査委員事務局
生 涯 学 習 課	平成 30 年 11 月 12 日	監査委員事務局
福 祉 事 務 所	平成 30 年 11 月 13 日	監査委員事務局
会 計 課	平成 30 年 11 月 13 日	監査委員事務局
税 務 課	平成 30 年 11 月 13 日	監査委員事務局
農地水産林政課	平成 30 年 11 月 13 日	監査委員事務局
危 機 管 理 課	平成 30 年 11 月 14 日	監査委員事務局
総 務 課 選挙管理委員会	平成 30 年 11 月 14 日	監査委員事務局

5. 監査した委員

吉本之俊・瀬尾俊郎

6. 監査の結果

対象とした各課等に関する事務、事業の執行等については、概ね適正に行われていると認められたが、一部に改善等が求められるものが見受けられたので、早急に必要な改善又は検討を加え事務処理等の適正な執行に努められたい。

なお、口頭で指摘した事項についても十分検討し、改善に努められたい。

<共通事項>

- (1) 各課等で行っている契約事務において、一部の契約書に契約保証金額の記載がなく免除の適用条文のみ記載している契約書が見受けられた。適正な事務処理に努められたい。
- (2) 各課等で所管する各種補助事業における補助金交付要綱については、終期を設定することとなっているが、一部設定されていないものが見受けられた。各課等において、補助金交付要綱を精査され、終期の設定を図られたい。
また、各種補助事業の補助金交付申請書については、事業計画書・収支予算書等、提出書類の精査を徹底されたい。
- (3) 市税等及び保育料や各種使用料等の税外収入の徴収については、自主財源の確保並びに住民負担の公平性を図る上からも目標とする徴収率の達成に向け、今後とも串間市債権管理指針に基づき、各課連携し債権管理に努められたい。
- (4) 旅行命令簿において、旅費別途支給の宿泊を伴う命令簿に財務課の合議がないものが見受けられた。宿泊を伴う旅行については、旅費別途支給にかかわらず、財務課の合議が必要であると思料する。
- (5) 出張復命書において、旅行命令簿の日付と不突合のものや用務の記載が異なるもの、また、職員研修の復命書について、総務課への閲覧のないものも見受けられた。適切に処理をされたい。
- (6) 休暇簿、勤務を要しない日の振替等整理簿、時間外勤務命令簿等については、未だに押印漏れや修正印のないものなど、基本的な事項が順守されていないものが見受けられたので、適正な事務処理に努められたい。また、代休取得ができていない職員も見受けられたので、健康管理の観点からも課内で十分調整し、取得できるように努められたい。
- (7) 歳出予算の執行状況のヒアリングにおいて、執行残として残っているもので、今後の執行の予定がなく「不用額」と確認したものについては、減額補正をされるよう徹底されたい。
また、今後も予算執行状況を的確に把握し、十分な精査の上、不用額については、減額補正をされるよう努められたい。
- (8) 定期監査の提出書類については、提出後の訂正、書類の不備が見受けられた。提出資料については、各課、十分な精査を徹底され、提出されるよう強く要望する。

<各課に関する個別事項>

【上下水道課】

(1) 水道事業会計、農業集落排水事業・公共下水道事業・漁業集落排水事業の各特別会計歳出予算執行状況においては、概ね適切に処理されている。水道使用料、下水道使用料が前年度同時期と比較して徴収率が上昇しているところである。債権管理については、引き続き公平、公正な事務執行に努められたい。

本年度より簡易水道事業が上水道事業に統合され、有収率の低下が懸念されるが、引き続き年次的な配水管更新と漏水調査・修繕により有収率の向上を図り、水道事業の健全な経営に努められたい。

【総合政策課】

(1) 新年度予算編成に向けて、事業の見直しを図られているとのことであるが、「市民発！にぎわい創出事業」や「太陽光発電補助事業」など、事業実施による成果の検証を行い、今後の事業の在り方については、事業補助金の公益性及び必要性を考慮し十分な検討をされたい。

(2) 「JR 日南線利用促進事業（思い出づくり事業）」において、利用された市民に贈呈するために記念品（消耗品費）と記念乗車証（印刷製本費）が予算措置してあるが、未だに執行されていない。利用者にはあとから贈呈するとのことであるが、本来の所期の目的を達成できるとは思えない。年度当初に執行すべきものと思料する。

【商工観光スポーツランド推進課】

(1) 串間温泉いこいの里については、今後の管理運営等について、いこいの里再生検討委員会において協議がなされるが、施設の有効運用が図れるよう十分な協議の上、対処されたい。

(2) 観光費において、観光パンフレット作製のための印刷製本費が予算措置してあるが、未だに執行されていない。在庫があるとのことであるが、観光パンフレットの有効活用を図るとともに、在庫を確認しながら隔年度での作成等についても、検討されたい。

【医療介護課】

(1) 国民健康保険特別会計（事業勘定） 保健事業費 総合保健事業費において、串間市総合保健福祉センターの施設備品が予算措置されているが、下半期になって執行するとのことである。当初予算で措置してあるものは計画を立てて速やかに執行されたい。

(2) 串間市総合保健福祉センターの使用料について、使用料請求の遅れているものがあった。課内での確認等、事務の改善を図られたい。

【都市建設課】

(1) 住宅使用料について、昨年度同期より現年度分・滞納繰越分とも徴収率が上昇している。今後も引き続き、公平・公正の観点からも、徴収体制の強化を図り、収入未済額解消に向けて更に努力されたい。

(2) 住宅・建築物耐震改修事業については、本年度、耐震診断・アドバイザーに申し込みがあったとのことである。今後も市民への周知に努め、事業の推進を図られたい。

【市民生活課】

(1) 住民票など各種証明のコンビニ交付について、平成 31 年度において事業着手する予定とのことであるが、市民の利便性の向上に寄与できるよう、関係課と連携を密にして円滑な運用に取り組まれたい。

また、マイナンバーカードについては、直近のデータでは交付率が 21% と伸びており、都城市に次いで県内で 2 番目、全国でも 4 番目に高い交付率となっていることは評価できる。今後とも、導入される証明書等のコンビニ交付をより多くの市民に利用していただくためにも、マイナンバーカード交付への周知に努められたい。

(2) 衛生費 保健衛生費 環境衛生費 工事請負費が未執行であり、11 月にエゼクター吹き出しダクト、炉内台車等の工事を執行するとのことであるが、当初予算に計上されているものについては、執行計画を立て早期に執行されたい。

【学校政策課・学校給食共同調理場】

(1) 奨学資金償還（現年度分）において、予算額と調定額に乖離が生じている。予算編成にあたっては、積算根拠を十分精査され予算計上されたい。

(2) 各小学校及び中学校へ配分されている予算（消耗品費・備品購入費等）については、執行状況の的確な把握と早期の執行を指導されたい。

(3) 学校給食共同調理場については、建物の老朽化が進んでおり、修繕・改修箇所が増えることが懸念される。年次的な改修計画をたて、長寿命化を図られたい。

【農業振興課】

(1) 新規就農総合支援事業については、補助金交付要綱の名称と事業名が異なっている。統一すべきであると思料する。

また、補助金交付申請書において、添付書類に誤謬等が見受けられた。申請書受付時の課内での十分な精査に努められたい。

【財務課】

(1) 各課等処理に係る契約事務について、一部契約関係書類において適用する根拠法令等の記載誤りや添付書類の不備等が見受けられる。特に公共料金の完納証明の添付については、統一した見解を示すべきであると思料する。事務処理の見直し等を含め検討されたい。

(2) 各課等で所管する各種補助事業の補助金交付要綱については、終期を設けることとなっているが、一部設定されていないものが見受けられた。＜共通事項＞にも記したが、終期の設定について予算編成時においても周知徹底を図られたい。

【市民病院】

(1) 平成30年10月末までの平均入院患者数は87.8人、病床稼働率は73.1%と昨年度同期の69.9人、58.3%を大きく上回っている。地域包括ケア病床についても、17.2人、77.9%と伸びている。増加している要因としては、市内外の近隣の民間医療機関からの紹介が増え、受け入れ患者数が増加したものと考えられるとのことである。引き続き、事業管理者のもと歳入確保と歳出削減に職員一丸となって取り組んでいただきたい。

(2) 本年度、病院経営改善のためコンサルタント業務委託を導入されたが、コンサルタントの意見や改善策を病院運営改善委員会の中で十分協議され、病院経営に反映できるよう努められたい。

【東九州道・中心市街地対策課】

(1) 中心市街地まちづくり事業については、道の駅運営予定者候補者が決定次第、市民や市議会・準備組織での意見も踏まえ十分協議を重ね、事業を進められたい。

【消防本部】

(1) 人口が減少し、高齢化が進展する中、消防団員の確保は非常に厳しくなってきている。市民の安心・安全を確保するためには消防団員の確保は喫緊の課題である。一人でも多くの消防団員が確保できるよう努められたい。

(2) 一般廃棄物収集運搬処分業務委託において、起案日と業者の見積書の日付の整合が取れていない等の不備が見受けられた。適正な事務処理に努められたい。

【生涯学習課】

- (1) 自治公民館整備費補助金については、対象事業費を50万円以上に改正され、公民館改修を要望する自治会が利用されている。他にも小規模改修を計画されている自治会もあると思料するので、広く周知を図られたい。
- (2) 勤務を要しない日の振替休日が取得できていない職員がいる。土日祝日等の出勤が多い職場ではあるが、適切な休暇が取得できる職場づくりに努められたい。

【福祉事務所】

- (1) 公立・法人保育所保護者負担金の現年度分については、公立保育所分については、前年度同期より上昇しているが、法人保育所分においては、低下している。3年連続現年度分100%を目指して努力されたい。また、滞納繰越分についても的確な調査及び処分を行い、歳入確保に取り組まれたい。
- (2) 児童福祉総務費において、印刷製本費が未執行である。当初予定していたコンビニ納付用紙及び窓空き封筒が在庫を確認した結果、間に合うとのことである。当初の予算要求の段階で在庫等をしっかりと把握し、予算編成を行うべきであると思料する。
- (3) 放課後児童健全育成事業・一時預かり（幼稚園型）事業補助金において、国県の補助金交付要綱は、千円未満切り捨てとなっているが、市の補助金は100円単位まで交付されている。平成28年度にも延長保育事業補助金で同じ指摘により改正されているが、統一した補助金交付要綱に改正すべきであると思料する。

【税務課】

- (1) 市税等の歳入財源確保については、昨年度を上回る差押えによる換価がなされている。引き続き、公平・公正な措置に心がけ、更なる収納率の向上に努力され、収入未済額の解消を図られたい。

【農地水産林政課】

- (1) 地籍調査事業については、登記事務が遅れているが、嘱託職員が1名増となっており、早期の登記事務の執行を要望する。また、契約書において、契約保証金を免除しているが、その旨の記載のない契約書があった。適正な事務処理に努められたい。

【危機管理課】

- (1) 防犯灯設置補助金・災害用避難経路等整備費補助金等の申請書の積算根拠などの明細が未記入など不備が多い。申請書受付時に精査し受理されたい。

【総務課・選挙管理委員会】

- (1) 総務課所管の予算で執行する職員研修の出張復命書については、総務課への閲覧が必要であると思料する。周知徹底を図られたい。

- (2) 時間外勤務手当について、各課等のヒアリングをする中で、すでに配当額を執行済みの課等があった。税務課など年末・年度末に徴収等で時間外勤務を余儀なくされるところもある。前年度を参考に予算配分されているが、さらに各課等の実態を把握され適切に対処されたい。